

【山形県】令和元年度地域女性活躍推進交付金活用事業

1. やまがたウーマノミクス加速化プロジェクト事業

ウーマノミクスで経済活性化塾

2. やまがたウーマノミクス・ネットワーク形成事業

やまがたウーマノミクス・ネットワーク交流会

3. やまがたイクボス同盟活動関係事業

(1) やまがたイクボス同盟トップセミナー

(2) 人事労務担当者向け研修会

4. 地域女性活躍応援事業

(1) 最上地域：社会参加に向けた講座の開催

(2) 置賜地域：ワーク・ライフ・バランスセミナーの開催

(3) 庄内地域：多様な働き方セミナーの開催

1. やまがたウーマノミクス加速化プロジェクト事業

ウーマノミクスで経済活性化塾

女性活躍は企業力強化や業績向上に生きる経営戦略であることを経営者層に周知し、意識改革を図るとともに、女性も活躍できる職場づくりの取組みを促す連続講座を開催

シンポジウムの開催 R1.10.9(水) 110名参加

■対象: 県内企業・団体・行政のリーダー、管理職、ダイバーシティ推進者等

■概要

①基調講演

演題:「女性活躍推進、次のステージへ」 講師:村上 由美子 氏

②パネルディスカッション

テーマ:「女性も活躍する企業が成長する!!~ウーマノミクスで山形に新しい風をおこそう~」

パネリスト: 県内外企業3社

■参加者アンケート

「女性活躍の推進を重要なことだと思った」 84.0%

「今後、女性活躍に取り組みたい」72.3%



連続講座の開催 R1.10.18(金) 23名参加、R1.10.30(水) 38名参加

■第1回(10/18)概要

①パネルディスカッション

テーマ:「こう進める! 管理職の意識改革」 パネリスト: 県内外企業2社

②研修&ワーク

テーマ「部下育成法」 講師: 木本 幹則氏

■第2回(10/30)概要

①パネルディスカッション

テーマ:「ここが重要! 社内コミュニケーション活性化」 パネリスト: 県内外企業2社

②研修&ワーク

テーマ「リーダーに期待されるコミュニケーション」 講師: 青木 テル氏



2. やまがたウーマノミクス・ネットワーク形成事業

やまがたウーマノミクス・ネットワーク交流会

R1.11.28(木)パレスグランデール 約75名参加

県内で働く女性が交流し、悩みや課題を共有するとともに、ロールモデルによるトークセッションや分科会研修に参加することで、モチベーションアップや意識改革につなげ、リーダーや管理職として活躍できる人材を育成するもの。また、異業種間のネットワーク形成により、企業活動や経済の活性化を図り、「やまがたウーマノミクス」の更なる展開を目指すもの。

第1部【講演&トークセッション】

《講演》

麓 幸子 氏 <作家・ジャーナリスト(元日経ウーマン編集長)>
「人生100年時代のキャリア戦略～仕事も私生活も自分らしく幸せに～」

《トークセッション》

大内 真里生 氏 <株シェルター 総務部秘書広報室 chief>
金澤 恵美 氏 <株ジョイン グループ企画課 係長>



第2部【テーマ別分科会】

《テーマ(参加者数)》

- (a) ワーク・ライフ・バランス(約30名)
- (b) 部下とのコミュニケーション・人材育成(約15名)
- (c) 産後の職場復帰(約5名)
- (d) 人の巻き込み・他との連携の仕方(約25名)



第3部【交流会】

「やまがたの美味しいもの」を囲みながら、名刺交換だけでなく、一步踏み込んだ交流会を開催



【参加者の声】

- ・自分がやるべきことが、まず1つ見つけられた。
- ・異業種の方と交流できる貴重な機会だった。参加してよかったと心から感じた。
- ・勇気をもらい、背中を押してもらった気がする。さらに前を向いて高いところを目指したい。

参加前後の女性活躍への意識が、
3.5⇒4.2へ上昇した。
(5段階評価)

3. やまがたイクボス同盟活動関係事業

やまがたイクボス同盟加盟企業 拡大のための普及啓発

加盟企業数 451社(R1末時点実績)
(R1年度末目標 400社)

- ・H27.12月に企業におけるイクボスの普及・拡大のため「やまがた企業イクボス同盟」を設立
- ・R1は、「やまがた子育て・介護応援いきいき企業」制度と一体的に企業訪問等を実施、加盟企業の拡大を加速化

やまがたイクボス同盟トップセミナーの開催 R1.11.11(月) 参加者 約100名

■対象:企業の経営者、管理職、人事労務担当者、地方自治体の管理職等

■概要

- ①基調講演 《講師》松本 晃 氏
《演題》「日本人、男、シニア、有名大学卒・・・
そんな人たちだけでやっていけますか？」
- ②パネルディスカッション:松本氏及び県内企業から3社
テーマ:「選ばれる会社には、人を大切にしている上司がいる」

■参加者アンケート

《参加前後の意識変化》「変化があった」「少し変化があった」: 98%
《満足度》 「大変満足」「満足」 :100%



人事労務担当者向け研修会の開催 R1.9.24 庄内地域 R1.9.27 置賜地域 計約60名参加

■対象:企業・団体の人事労務担当者等

■概要

- ①基調講演 《講師》高橋 真弓 氏(ホシザキ東北株式会社)
《演題》「経営戦略としてのワーク・ライフ・バランス」
- ②ワールドカフェ形式のグループワーク
参加者同士の対話を通して、自分事として新たな気づきを促進



4. 地域女性活躍応援事業

(1) 最上地域：生活の中の時間マネジメント講座

R1.6.29(土) 場所 新庄市雪の里情報館

日常生活で自分のための時間を確保できるようにすることで、就業や地域活動参加など社会参画への第一歩を踏み出せるよう、生活の中の「時間マネジメント」を学ぶ講座を開催。

講師 ライフオーガナイザー® 奈良崎 由美子氏
「時間のオーガナイズ講座
～ 時間を整理して豊かな人生を歩もう ～」

※「オーガナイズ」とは「住居・生活・仕事・人生等あらゆるコト、モノを効果的に準備・計画・整理し整えること」という意味で使用。

参加者 一般女性 14名（目標値 20名）



事業効果

参加者ひとりひとりが自分の価値観について向き合い、普段の時間の使い方を見直すことで、より前向きに、目標や自分のやりたいことに取り組んでいく意識付けの機会となった。

【今後の取組みの方向性】

社会参画に向かった意識を継続的にしていけるような意識づくりに関する講座の開催。

※アンケートより
参加者の声

- ・目標、時間、行動など、順を追って整理していったので、自分の暮らしを「見える化」できて良かった。
- ・平日の時間の使い方を実際書き出してみることで、自分もがんばっているなと思った。
- ・時間の使い方を考え、意識して生活をしていきたいと思う。
- ・行動に優先順位をつけることで、工夫して今後生活を見直したい。

4. 地域女性活躍応援事業

R1.11.28(木)
山形県立米沢女子短期大学

(2) 置賜地域：置賜地域ワーク・ライフ・バランスセミナーの開催

女性活躍や子育て支援などに積極的に取り組まれている県内企業からの具体的な取組事例の紹介や、父親が育児に対して積極的に関わることの意義を発信している子育てパパネットワークの活動紹介を内容とするセミナーを実施。

(参加者：学生、企業担当者、行政関係者等 計80名)

事業効果

管内企業に身近な成功事例を知ってもらうことで、企業の取組みに対する意識の向上や自社の取組みへの参考とするなど導入の拡大を図った。学生等へは、ワーク・ライフ・バランスの考え方の普及・啓発を図り、社会人生活に向けての参考としてもらい、生活と仕事の相乗効果を知ることにより、自身が目指す働き方への意識付けを深めてもらった。

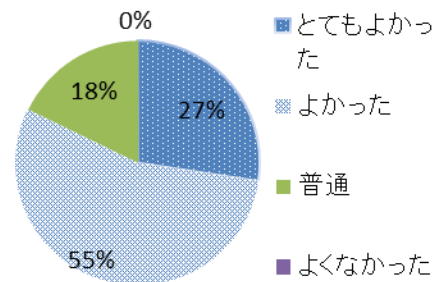
【事例紹介】

- ・社会福祉法人白鷹福祉会 稲葉 明彦氏
- ・(株)KDDIエボルバ東北支社山形センター
長谷部 江身氏

【活動紹介】

やまがたイグメン共和国 五十嵐 健裕氏

【セミナー参加者満足度アンケート】



※アンケートより
参加者の声

- ・実際に企業の話を知る機会が少ないので、貴重な時間だった。
- ・働き方について考えることができた。
- ・働き方改革として実際に行動に移して実践している企業が山形にあることが知れてよかった。
- ・くるみんやえるぼしマークを取得している企業が山形にあることがわかりよかった。

4. 地域女性活躍応援事業

(3) 庄内地域：多様な働き方セミナー

R2.2.22(土)
オリブリーフ(鶴岡市)

【目的】

好きなことや、得意なことを仕事に活かしている方々の話を聞き、
自分は改めて何が好きか、これからどうするか、どうしたいのかを考える場とする。

【目標】

- ・セミナー参加者満足度80%
- ・自分らしく働くとは？について考えるきっかけとする。
- ・翌日から活かせる考え方(自己実現のための道筋など)がもてるようになる。

テーマ

「私らしく働く」ための私の小さな一歩

第1部 キーノートスピーチ

「ワークもライフも充実した働き方」

合同会社 work life shift 伊藤 麻衣子 氏

今後どのような働き方、どのようなスキルが必要か



第2部 パネルディスカッション

「私らしく働くことを選ぶとは」

パネラー: 30代女性3名

やりがいや大切にしていること



女性活躍推進セミナー
「私らしく働く」ための私の小さな一歩

2020年2月22日(土)
13:30~16:20
(受付:13:00~)

先着 30名

お母さんレストラン
オリブリーフ
鶴岡市青井野田字田中68-12
ショッピングセンターVOICE鶴岡内

託児あり
要申込

参加無料

「自分らしい働き方って何?」
「今の会社で楽しく働ける?」
「特別なスキルなくても好きな仕事ってできる?」
「子育てしながらやりたいことってできる?」
多様な視点や事例からそのヒントを見つけませんか?

第1部 13:30~14:15
キーノートスピーチ
ワークもライフも充実した働き方
伊藤 麻衣子(いとう まいこ)氏
合同会社 work life shift
伊藤 麻衣子(いとう まいこ)氏
「自分らしい働き方」を実現するために、心掛けていること、大切にしていること、そして、仕事と生活の両立を実現するために、どのようなスキルが必要か、どのような働き方が必要か、について、伊藤 麻衣子(いとう まいこ)氏から、自身の経験や事例を交えてお話いただきます。

第2部 14:15~16:20
トークセッション・パネルディスカッション
私らしく働くことを選ぶとは
伊藤 麻衣子(いとう まいこ)氏
HAIKADesign 宮澤 麗(みやざわ りん)氏
「自分らしい働き方」を実現するために、心掛けていること、大切にしていること、そして、仕事と生活の両立を実現するために、どのようなスキルが必要か、どのような働き方が必要か、について、伊藤 麻衣子(いとう まいこ)氏と、HAIKADesign 宮澤 麗(みやざわ りん)氏から、自身の経験や事例を交えてお話いただきます。

お問い合わせ 申し込み HP FB

参加申し込みはオンラインフォームで申し込みください
山形県庄内総合女子子育て支援センター(庄内 青木)
TEL: 0235-66-5457 FAX: 0235-66-4053
E-mail: yshonakodomo@pref.yamagata.jp

主催: 山形県庄内総合女子子育て支援センター

背景

H30年度開催 経営者などを対象としたセミナーでのアンケート結果

女性の活躍推進に取り組むうえで課題と感ずること

家庭における女性の負担が大きい	59%
昇進・昇格を望む女性が少ない	49%
職場の男性の理解が不十分	15%
ロールモデルがない	15%
女性が就ける業務が限られている	13%
取り組む余裕がない	13%

女性自身の働き方に対する意識向上に向けた取組みも必要。